

## 九月からの活動

(文・篠田 大樹)

日に日に木々が色づき始め、紅葉の季節がやって参りました。向方地区で管理させて頂いている「オトーブ田んぼ」の稲刈りも無事に終わり、今後どう「オトーブ」として機能させて行くか、子供たちにどんな環境を残していくべきか等々を含め、検討して形にしていきたいと思っています。

将来的には、「イケボタル」や「固有種のどじょう」などの繁殖の場にもしていただたらと考えています。

カフエの営業も土日祝のみですが、温泉にいらしたお客様や村内の方にお立ち寄り頂き、向方地区で収穫したブルーベリーを使ったヘルシースイーツや中井侍銘茶、川のせせらぎ、木々の緑など、のんびりと楽しんで頂けています。

先日、カフエにおいてくださった村内のお客様から、帰り際に「予防医学について聞きたかった」とお言葉をかけて頂き、とても嬉しかったです。予防医学」以外にも、スキンケアやアンチエイジングについても以前、昭和女子大学や品川区のカルチャーセンター等で講座を持つておりましたので、いろいろお話しできるので、「興味がある方がいらっしゃいましたら、お気軽にお声を掛けて頂けたら、とても嬉しいです。

サポートさせて頂いてきた、天龍村に残る飯田線の旧線路跡のツアーも、村の皆様の多大なるご協力のお元、十一月に催行されることが決まりました。ありがとうございます。今後ともよろしくお願ひいたします。

初稲刈り、ハサ掛け完了!  
向方地区のブルーベリーを使った「ブルーベリーシフォンケーキ」



飯田線旧線路跡ツアーは、11月7日・12日に来村します。

九月初旬には今年二度目の紅茶用の摘採（収穫）を行いました。お陰様で香りの良いものが出来たかと思います。その後は普段なかなか草刈り出来ていなかつたお茶が植わっていよいよ管理地の草刈りも行い、刈った草をお茶の間に肥料として敷いたりしました。

また、これまで現地に行けていなかつた軽井沢の卸先の二件と新たに取引が決まった長野市のお客様のところにお邪魔してきました。実際にお茶を使ってくださっているシェフの食や食材へのこだわりに触れ、シェフやその食を楽しみにくるお客様の期待に応える責任があると感じ、一生産者として身が引き締まる思いがしました。一人一万三千円のランチコースも味わうことができ、そういうところで扱っていただいているんだということも改めてわかつたのも良い刺激、経験となりました。



ついでなすは九月下旬から出荷量は落ち始めていますが生産を噂によるとそろそろ秋冬野菜の種まき時期だそうですね。まだまだ農業の季節感があいまいですが、こので少し畠を整理します。カボチャとキュウリとオクラは種取をして片づけ、タワシン用のヘチマは40cm前後のものが5、6本できているので来年の種を取るために枯れるまで放置します。唐辛子はもう少し収穫できそうです。

夏に収穫したジャガイモは、米袋に小分けで保存し定期的に点検しています。本来秋植えには向いていない男爵やメークインの芽が出てきたので、少し遅いですが分葱やニンニクと一緒に植えてみました。十月は稲刈り・稲架掛けをしましたが、分げつが少なく分量的には軽パンで1往復で済む量でした。これから脱穀・粒搗りと手間のかかる作業が続きます。昨年は実の入っていない屑米ばかりでしたが、今年は食べられるお米が2升ぐらいはそれほどです。主食は当分ジャガイモかな。

## 天龍村



第114号 2022年10月20日

編集: 小幡厚子

## おそうじ道⑥「お風呂掃除用洗剤について」

- ・中性洗剤(お風呂用)

中性なので使いやすく、毎日のお掃除に欠かせない洗剤です。スプレータイプのものが多いので、浴槽や床、壁など広い面を洗う時に役立ちます。

・重曹

アルカリ性です。酸性汚れ(ピンクカビ、黒ズミ、皮脂汚れなど)に有效。粉末タイプを、水と混ぜて重曹水にする、ペースト状に練つて使う、粉のまま汚れにかけるなど幅広い使い方ができます。次回「おそうじ道⑦」はクエン酸、塩素系洗剤についてお知らせします。



(記 片山 素晴)



おそうじ道⑥「お風呂掃除用洗剤について」

## おそうじ道⑥「お風呂掃除用洗剤について」

- ・中性洗剤(お風呂用)

中性なので使いやすく、毎日のお掃除に欠かせない洗剤です。スプレータイプのものが多いので、浴槽や床、壁など広い面を洗う時に役立ちます。

・重曹

アルカリ性です。酸性汚れ(ピンクカビ、黒ズミ、皮脂汚れなど)に有效。粉末タイプを、水と混ぜて重曹水にする、ペースト状に練つて使う、粉のまま汚れにかけるなど幅広い使い方ができます。次回「おそうじ道⑦」はクエン酸、塩素系洗剤についてお知らせします。

## 素晴らしい暮らし

## 加藤まゆみ



集まれ! 満島屋

10月4日に満島屋にて「スマホ講座」と題して、分からぬことを一緒に解決できるようにと前川隊員と対応させて頂きました。スマホでの電話かけ方、「LINE」の仕方や電話番号の登録など、一緒に操作しながらなるべく自身で出来るようにお伝えさせて頂きました。また企画させて頂きますので遠慮なくお尋ねください。

11月22日は「チクチク繕い」を満島屋で企画しますので足を運んでください。



(記 片山 素晴)



九月は季節の変り目で、気温がグッと下がってきますね。まだまだ農業の季節感があいまいですが、噂によるとそろそろ秋冬野菜の種まき時期だそうですね。なので少し畠を整理します。カボチャとキュウリとオクラは種取をして片づけ、タワシン用のヘチマは40cm前後のものが5、6本できているので来年の種を取るために枯れるまで放置します。唐辛子はもう少し収穫できそうです。

夏に収穫したジャガイモは、米袋に小分けで保存し定期的に点検しています。本来秋植えには向いていない男爵やメークインの芽が出てきたので、少し遅いですが分葱やニンニクと一緒に植えてみました。十月は稲刈り・稲架掛けをしましたが、分げつが少なく分量的には軽パンで1往復で済む量でした。これから脱穀・粒搗りと手間のかかる作業が続きます。昨年は実の入っていない屑米ばかりでしたが、今年は食べられるお米が2升ぐらいはそれほどです。主食は当分ジャガイモかな。

気が付けばもう十月を折り返してお  
り、冬の足音が感じられる季節になつて  
きましたが、皆さま如何お過ごしでしょ  
うか。

私は自己啓発の一環として、先般の三  
連休を利用し、野生動物リハビリテー  
ター研修会に参加してきました。

日頃、山の恵を頂いているので、傷つい  
た動物がいれば生かしてあげたいと思つ  
ています。もちろんそこには生態系とい  
う自然の営みがありますが、交通事故な  
どの人為的傷病や希少種の保護という  
観点であれば、人が手を差し伸べても問  
題はないと考えています。

今回の研修は主に傷病鳥類に対しての  
保定、強制給仕、生体構造や感染症対策、  
農薬や鉛弾による環境問題など興味深  
い内容でした。

十一月から狩猟期間に入りますが、誤

射など絶対に起こさないよう、安全第一

に狩猟をしていく」と思っています。

(文 治部 太一)



## 十月の活動内容

十月に入り朝と晩が冷える季節となりまし  
た。自身の活動としましては、先月に引き続  
き天龍村の歴史をまとめる活動と養蜂の活動  
を行いました。

### 諸活動について

養蜂について  
は、糖液の給餌  
など越冬に向け  
した準備を始めま  
した。  
その他の活動  
としましては、  
十月二十二日の  
和知野川キャン  
プ場のイベント  
の手伝いを行  
いました。

### 天龍村歴史まと めについて

来年の一月か  
ら十二月までの  
一年間回覧とし  
て配布する計画に  
ある、天龍村の古  
代から近現代まで  
の歴史研究員に協  
力しては、飯田研  
究員に協力を仰  
いだり、歴史事実に  
に基づいて、天龍  
村の歴史を専門  
に学んだ専門家では  
ないため、天龍村史  
に則ってまとめてい  
ます。天龍村史に  
書かれていな歴史  
事実に関しては歴史  
の専門家の意見に則  
り歴史解説を開催す  
ります。

間違いないか、歴  
史解説に妥当性があ  
るか等の確認作業を  
実施しているところ  
です。それが終わり  
次第、回覧配布のた  
めの諸手続きを完了  
し来年の一月から回  
覧を配布したいと考  
えています。また、天龍  
村の近現代の書籍を執筆し  
たり次第、天龍村の古  
代から近現代までの  
通史の書籍を執筆し  
ようと計画中です。  
しつこいようですが  
が、私は歴史を専門  
に学んだ専門家では  
ないため、天龍村史  
に則ってまとめてい  
ます。天龍村史に  
書かれていな歴史  
事実に関しては歴史  
の専門家の意見に則  
り歴史解説を開催す  
ります。

●「連絡」  
夏から秋に目まぐるしく季節が移り変わつて行  
きますね：お祭りや運動会が開催され、人との交流  
ができ嬉しく感じています。  
工事期間中は、週末のみ営業となります。  
●「報告」  
キャンプ場前の中洲の土砂取り工事が始まりま  
す。期間は、十月末～十一月末までの平日です。  
ご理解ご協力よろしくお願ひします。



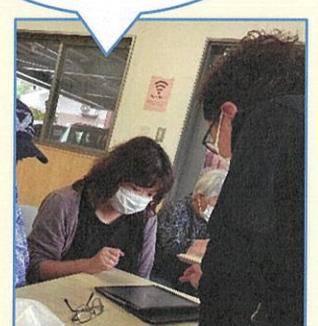
## まつちやんのホウレンソウ

### 【第2弾 集まれ!満島屋】開催しました

十月四日(火)、満島屋の  
交流スペースにて、『スマホ  
操作教えます!』と題し、  
加藤隊員と私、そして協力  
隊OGの内藤有香さんにも  
ご協力いただき、三名が講  
師役となつて、スマホの悩み  
を解決するためのサポート  
を、可能な限りでさせてい  
ただきました。

普段使つている機械と種類  
が違うと操作の方法も違  
うので、私たちも手探りの  
状態ではありました。当  
日は十一名の方に相談に來  
ていただき、皆さんとお話  
をしながら一緒に勉強す  
ることがでけてよかつたで  
す!

午後には  
役場のタブレットの  
講習会も  
同時に  
開催されました



いよいよイベントシーズン!  
十月一日(土)には『第二十回  
天龍村大運動会』が開催され、  
子どもたちをはじめ、村の方々  
の声と姿に、天龍村の『元気』  
を改めて感じました。わたしは  
今回、写真の撮影係として参加  
しましたが、この日のために一  
生懸命練習して、一生懸命本番  
に挑む子どもたちの姿を、なん  
とかたくさん写真に残せるよう、  
子どもたちに負けじと走り回り  
ました。天気も雲一つない青空  
で、出場する方々を鼓舞してくれ  
ているようでした。

十月八日(土)・九日(日)は満  
島神社秋祭り、十日(月)は松島  
地区の十五社祭りと、伝統的な  
お祭りも執り行われ、撮影や  
準備のお手伝いなど様々ななかたちで  
参加させていただきました。お世話になつ  
た皆さん、ありがとうございました。

今回からこの「一ナ」を「天龍やんやんや」と名付きました。  
これからもやんやと元気な天龍村が続くことを願つて。先日  
訪ねた坂部の秋祭りでの唄の一節から着想を得ました。快く  
見学を受け入れていただき有難うございました。



十月に入つた途端、家から出ると外ではなんだかい香り。金木犀がい  
るいろいろなところで咲き、どこからともなく香ってきて、とても嬉しいくなり  
ました。気温が下がり、空の色も山の色もどことなく秋めいてきました

文:前川 未来

◎東京文京区 我楽田工房  
農村都市交流イベントにてPR

ていざなすの収穫も十月に入りやや落ち着いてきました。もうすぐシーズン終了ということで、今月の望月執筆「一ナ」  
ではていざなすに関わるニュースをお伝えします。

我楽田工房さまでは昨年、ていざなすの規格外品を防災食としてフリーズドライに加工していただいています。今はその加工品を使い、お米の麺等と一緒に調理して参加者のみなさんに食していただきました。おいしいと好評でした。

◎東京文京区 我楽田工房  
農村都市交流イベントにてPR

いざなすの収穫も十月に入りやや落ち着いてきました。ただいま、来訪した家族連れ記念撮影に好評とか。先代の協力隊員の大事な作品。今後も引き継いで多くの方に親しんでいただければと思います。

◎東京文京区 我楽田工房  
農村都市交流イベントにてPR

いざなすの収穫も十月に入りやや落ち着いてきました。ただいま、来訪した家族連れ記念撮影に好評とか。先代の協力隊員の大事な作品。今後も引き継いで多くの方に親しんでいただければと思います。

モチコの  
天 龍 や ん や や



一八会草刈りに参加させていただきました。  
雨の中ありがとうございました！



満島神社秋季例大祭  
花切りに参加させていただきました。